

〈連続シンポジウム〉マンガのアルケオロジー2

マンガ研究とアーカイブ

マンガを所蔵する施設は全国的に年々増加する傾向にあり、マンガ研究において、マンガを体系立てて保存していくアーカイブ施設は欠かすことができない。各施設はこれまで様々な立場からアーカイブに取り組み、そのあり方を問うてきた。しかしそれぞれの保存スペースには限界があり、今後は各施設の連携が望まれる。一方でアーカイブ構築には、しっかりとしたコンセプトが必要であり、それを支えるのはマンガの歴史的な研究である。

本シンポジウム「マンガ研究とアーカイブ」では、アーカイブ構築におけるマンガの歴史研究の重要性を踏まえた上で、各施設の連携や、研究活動とアーカイブ構築の課題について検討し、今後のあり方を模索していく。

第1部

- 13:00 ~ 13:05 開会の挨拶 文化庁
- 13:05 ~ 13:15 連続シンポジウムについて 夏目房之介
(マンガ・コラムニスト／学習院大学大学院教授)
- 13:15 ~ 13:55 講演「漫画研究とアーカイブ」 清水勲
(京都国際マンガミュージアム研究顧問／日本仏学史学会会長)
- 14:00 ~ 15:00 プレゼンテーション「マンガ収蔵の現状・事例報告」
吉村和真 (京都精華大学教授)
宮本大人 (明治大学准教授)
表智之 (北九州市漫画ミュージアム専門研究員)
佐々木果 (まんが編集者／学習院大学大学院非常勤講師)

15:00 ~ 15:20 休憩 (20 分)

第2部

- 15:20 ~ 16:30 討議「マンガ・アーカイブの意義と課題」
表智之、佐々木果、宮本大人、吉村和真
- 16:30 ~ 17:00 質疑応答

日時：2014年1月26日(日) 13～17時 (入場無料・要申込)

場所：政策研究大学院大学 1A 会議室 (東京都港区六本木 7 丁目 22-1)

申込方法：インターネットかファックスにて前日までに申し込み下さい。

<http://mediag.jp/archive.html>

FAX：03-6406-9391 (このチラシの裏面が申込用紙です)

※申し込み数が定員を超えた場合は受け付けを締め切ることがあります。

問い合わせ：メディア芸術総合情報事務局 (担当：田村) 03-6406-3935

主催：文化庁

平成 25 年度メディア芸術情報拠点・コンソーシアム構築事業

2014・1・26

<連続シンポジウム>マンガのアルケオロジー2

『マンガ研究とアーカイブ』 お申込み用紙(FAX 用)

宛先:メディア芸術総合情報事務局 (森ビル株式会社 メディア企画部内)

担当 田村 行

FAX 番号:03-6406-9391 ※お間違えの無いようご注意ください。

締切:2014年1月25日(土) 必着

※申込数が定員を超えた場合は、受け付けを締め切ることがあります。

お名前: _____ ご年齢: _____ 歳

性別: 男性 女性 (○を付けて下さい。) _____

お電話番号: _____

FAX 番号: _____

<個人情報の取り扱いについて>

メディア芸術総合情報事務局 (コンソーシアム構築事業担当: 森ビル株式会社) (以下、本事務局といいます) が取得する個人情報は、メディア芸術情報拠点・コンソーシアム構築事業 (以下、本事業といいます) において以下の目的に利用いたします。

- ・ お申込者の管理のため
- ・ お申込の確認などをお届けするため
- ・ シンポジウムの記録のため
- ・ 皆様のご意見をアンケートなどにより収集し、本事業へ反映させるため
- ・ 今後開催するセミナーやイベントなどのご案内をお送りするため

シンポジウムの様子は、WEBサイト上に掲載いたします。

当日、会場後方から動画撮影・写真撮影を行います。参加者の皆様のお顔が特定される動画や写真を掲載することはございません。ただし、録音された音声にご質問者等の所属、氏名等が含まれる場合があります。これらの掲載を希望されない方は、本事務局までお申し出下さい。個人情報は厳重に管理いたします。

本事務局は、その管理下にある個人情報の紛失、誤用、改変を防止するために、厳重なセキュリティ対策を実施しています。個人情報は、一般の利用者がアクセスできない安全な環境下に保管しています。

その他の事項については、森ビル株式会社のプライバシーポリシー (<http://www.mori.co.jp/pp/privacy.html>) にもとづいて取り扱います。

以 上